

伊都キャンパスの生活状況等に関する学生アンケートの概要

平成19年 7月24日
福利厚生施設WG

1. 調査の目的

伊都キャンパスで勉学している学生のキャンパスライフの状況等を調査するとともに、住居等に関する意向調査を実施し、その結果をもとにして、伊都キャンパスにおける学生生活支援施設（学生寄宿舍・食堂・課外活動施設等）の整備・運営等への活用並びに周辺地域での学生用宿舍の建設促進を図ることを目的とする。

2. 調査対象

工学部，工学府及びシステム情報科学府の学生

3. 調査期間

平成19年1月9日（火）～平成19年2月9日（金）

4. 調査方法

無記名によるアンケート

5. 回収結果

- (1) 対象者数 5,120人
(2) 回収数 741人（回収率14.4%）
(3) 回収内訳
- | | | | |
|------|-------------|-------|-------------|
| 学部学生 | 379人（51.2%） | 修士課程 | 291人（39.3%） |
| 博士課程 | 61人（8.2%） | 研究生等 | 7人（0.9%） |
| 無回答 | 3人（0.4%） | うち留学生 | 103人（13.9%） |
- (4) 回答者の性別
- | | | | | | |
|---|-------|---|------|-----|------|
| 男 | 90.2% | 女 | 9.4% | 無回答 | 0.4% |
|---|-------|---|------|-----|------|

6. アンケート回答の結果概要

(1) 現在の住居について

伊都キャンパスでは、アパート等（学生寄宿舍も含む）に居住する学生の割合は80%であり、箱崎キャンパスの75%、六本松キャンパスの67%に比べ多く、また、自宅等に居住する学生の割合は18%と、箱崎キャンパスの25%、六本松キャンパスの33%に比べ少ない。

アパート等（学生寄宿舍も含む）に居住する学生の割合は、男子学生が78%、女子学生が76%で、ほとんど差はなく、また、自宅等も男子学生が21%、女子学生が23%で、ほとんど差がない。

(2) 1か月の部屋代について

伊都キャンパスでは、4万円以上5.5万円未満の学生の割合は47%であり、箱崎キャンパスの50%とはほとんど差はないが、六本松キャンパスの37%に比べるとやや高い。

留学生は、3万円未満の割合は16%と、留学生以外の2%に比べ、部屋代に経費をかけていない。

(3) 主な通学方法について

伊都キャンパスでは、車・バイクの利用が41%と、箱崎キャンパスの19%、六本松キャンパスの4%に比べ高く、自転車・徒歩は21%と、箱崎キャンパスの53%、六本松キャンパスの55%に比べ少ない。

男子学生は、公共交通機関の利用が30%と女子の45%に比べ少なく、また、車・バイクの利用は36%と、女子の15%に比べ高い。

(4) 通学時間について

伊都キャンパスでは、通学時間が30分未満の学生の割合が56%で、箱崎キャンパスの67%、六本松キャンパスの62%に比べ低い。

通学時間が1時間以上の学生は、伊都キャンパスでは25%となっており、箱崎キャンパスの17%、六本松キャンパスの17%に比べやや高い。

(5) キャンパス移転に伴う転居について

伊都キャンパスの学生のうち58%が、すでに転居を完了していると回答しているが、転居しないと答えた割合は、35%にも上っている。

箱崎キャンパスの学生は、転居しないという選択肢を選んだ割合が59%となっている。

六本松キャンパスの学生は、64%が転居の予定があることを示している。

こうした結果の背景には、伊都、箱崎を主たるキャンパスとしているのが学部3年次以上の学生であることが関係していると思われる。また、地理的状況や交通アクセスといった問題も関係していると考えられる。

転居した者の転居先エリアは、福岡市西区が79%、前原市が16%となっている。転居を希望するエリアは、福岡市西部が81.8%、前原市が3.8%となっている。

(6) ドミトリー への入居申請について

入居を申請した割合は、7%である。

男子、女子とも、入居申請をした割合は7%であり、留学生は18%が入居を申請したと回答しているが、留学生以外の入居申請の割合は5%と低い。

入居を申請した理由については、「経費が安い」が46.2%で一番高く、次いで「大学に近い」が38.5%となっている。

(7) キャンパス生活の満足について

伊都キャンパスでは、キャンパスでの生活に「非常に満足している」及び「満足している」割合は18%と、箱崎キャンパスの46%、六本松キャンパスの40%に比べ低い。

「非常に不満である」及び「不満である」と回答した割合は、伊都キャンパスでは44%と、箱崎キャンパスの10%、六本松キャンパスの21%に比べて非常に高い。

男女別では、「非常に満足している」及び「満足している」割合は、男子25%、女子27%と差はほとんどなく、「非常に不満である」及び「不満である」と回答した割合も、男子38%、女子33%で差はほとんどない。

留学生は、「非常に満足している」及び「満足している」割合は33%、「非常に不満である」及び「不満である」と回答した割合は27%となっている。